

令和 年度

認可外保育施設
集団指導調査表

個人ベビーシッター用

氏名（事業所名）	
施設種別	法第6条の3第11項に規定する業務を目的とする施設（複数の保育に従事する者を雇用又は委託していないものに限る。）
集団指導年月日	令和 年 月 日（ ）

【添付が必要な書類】

※書類を添付いただき、右欄にチェック☑をしてください。

調査表項目	添付書類	チェック		
		有	無	該当無し
1①、5①～④	児童預かり記録（直近5回分）			
1②	資格証明書（写し）、または、保育に従事する者に関する研修の修了証（写し）			
2①	建築図面（平面図）			
5⑤⑥	研修の受講歴が分かる資料（修了証の写し等）			
5⑨、7①②	連絡帳等（写し）※保護者とのやり取りの内容が分かるもの			
7③	健康診断書（受診者及び当該年度中の受診日が分かる部分のみ）			
7④	検便実施結果通知書 ※該当者のみ			
7⑥⑦	午睡チェック表（直近5回分）			
7⑨⑩⑪	安全計画、事故対応マニュアル、年齢別のチェックリスト（直近5回分）			
7⑮	救命処置訓練の実施が分かる資料（訓練実施記録等）			
7⑯	保険証書及び契約書（写し）			
7⑰	事故報告書（事故があった場合）			
7⑱	事故対応記録（事故があった場合）			
8①	提示書面			
8②	交付書面			
必要書類の添付及び調査表の記入について、全て確認しましたので提出します。		レ		

(調査資料・表紙・別紙含め全11ページ)

令和 年 月 日現在の状況について、太線の中(各項目及び自主点検欄)に漏れのないよう記入してください。

施設設置管理者の状況

氏名(事業所名)	
定員数	人
住所	〒
電話番号	
メールアドレス	
最寄駅	線 駅 バス・徒歩 分
事業開始年月日	

0 入所児童の状況			自主点検欄					必要書類等		
① 月 日の預かり児童数										
区 分			0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳以上	学童	計
※年齢は「学年」(3月31日基準)で記載してください。										
1	一時預り	1日のうち数時間預かるもの	人	人	人	人	人	人	人	人
2	月極契約	昼間 引き取り時間が午後8時までのもの (保育所とほぼ同様)								
3		夜 引き取り時間が午後10時までのもの								
4		深夜 引き取り時間が午前2時までのもの								
5		宿泊 引き取り時間が午前2時を超えるもの								
6		長期滞在 24時間を超えて続けて預かるもの								
月極契約乳幼児数計			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	
総児童数計 (一時預り+月極契約計)			a	b	c	d	e	f	g	

0 入所児童の状況（続き）			
② 保育時間			
	通常開所時間	時間外(延長)開所時間	備考
平日	: ~ :	: ~ :	
土曜日	: ~ :	: ~ :	
日曜日	: ~ :	: ~ :	
祝日	: ~ :	: ~ :	
休業日			

※ 時間については、24時間制で記入してください。
 ※ 常時24時間開所している場合は、備考欄に「24時間開所」と記入してください。

1 保育に従事する者の数および資格	自主点検欄	添付書類	A	不適	
				B	C
① 保育に従事する者が1人で保育している乳幼児の数が1人を超えていないか。 ※当該乳幼児がその兄弟姉妹とともに利用しているなどの場合であって、かつ、保護者が契約において同意しているときは、1人を超えてもよい。	いる・いない	児童預かり記録			
② 有資格者又は都道府県知事、指定都市市長、中核市市長若しくは児童相談所設置市市長（以下「都道府県知事等」という。）が行う保育に従事する者に関する研修（都道府県知事等がこれと同等以上のものと認める市町村長（特別区の長を含む。）その他の機関が行う研修を含む。）を修了した者であるか。 ※保育に従事するものに関する研修 ○居宅訪問型保育研修（基礎研修） ○子育て支援員研修（地域保育コース） ○家庭的保育者等研修（基礎研修） ○ベビーシッター養成研修（公益社団法人全国保育サービス協会が実施） ○ベビーシッター現任研修（公益社団法人全国保育サービス協会が実施） ○認定ベビーシッター（公益社団法人全国保育サービス協会が資格証発行）	ある・ない	資格証明書（写し） 研修修了証（写し）			
③ 保育士登録証を持っていない者を保育士又は保母、保父等これに紛らわしい名称で使用していないか。	いる・いない				

2 保育室等の構造設備及び面積	自主点検欄	添付書類	A	不適	
				B	C
① 事業の運営を行うために必要な広さを有する専用の区画を設けているか。 ※事業の運営を行う事業所とは、乳幼児の居宅ではなく、業務を行う事業者の事務所であり、必要な書類等を管理する場所等を定めること。	いる・いない	建築図面（平面図） ※必要な書類等を管理している場所を記載すること。			
② 保育の実施に必要な備品等を備えるよう保護者に協力を求めているか。	いる・いない				
3 非常災害に対する措置 4 保育室を2階以上に設ける場合の条件	自主点検欄	添付書類	A	不適	
① 防災上の必要な措置が講じられているか。 ※地震、火災等の災害発生時における対処方法等（避難経路や消火用具等の場所の確認等を含む。）について検討及び実施が必要。	いる・いない				
(具体的取組を必ず記載してください。実績が無い場合も想定で記載してください。)					
5 保育内容	自主点検欄	添付書類	A	不適	
① 乳幼児一人一人の心身の発育や発達状況を把握し、保育が行われているか。 ② 乳幼児が安全で清潔な環境の中で、遊び、運動、睡眠等をバランスよく組み合わせた健康的な生活リズムが保たれるように、十分に配慮がなされているか。 ③ 乳幼児の日々の生活リズムに沿った保育が実施されているか。 ④ 乳幼児に対し漫然とテレビを見せ続けるなど、乳幼児への関わりが少ない「放任的」な保育になっていないか。 ※以下の事項について理解し、これに配慮した保育を行う必要がある。 (1)子どもの発達の特徴や発達過程等に関する事項 (2)乳幼児への養護的な関わり（授乳、離乳食・食事の介助、睡眠・休息、排泄、入浴、清潔、だっこ等）に関する事項 (3)子どもの遊び等に関する事項 (4)保育の実施に関して留意すべき事項	いる・いない いる・いない いる・いない いる・いない	児童預かり記録			
(具体的取組を必ず記載してください。実績が無い場合も想定で記載してください。)					

6 給食	自主点検欄	添付書類	A	不適	
				B	C
① 食器類やふきん、哺乳ビン等を使用する際は、衛生面等必要な注意を払い、配膳も衛生的であるか。	いる・いない 該当なし				
(具体的取組を必ず記載してください。該当や実績が無い場合も想定で記載してください。)					
② 乳児にミルクを与えた場合は、ゲップをさせるなどの授乳後の処置が行われているか。 また、離乳食摂取後の乳児についても食事後の状況に注意が払われているか。重点事項	いる・いない 該当なし いる・いない 該当なし				
(具体的取組を必ず記載してください。該当や実績が無い場合も想定で記載してください。)					
③ アレルギー疾患等を有する子どもについて、保護者と連携し、医師の判断及び指示に基づき、適切な対応が行われているか。重点事項	いる・いない 該当なし				
(具体的取組を必ず記載してください。該当や実績が無い場合も想定で記載してください。)					
7 健康管理・安全確保	自主点検欄	添付書類	A	不適	
				B	C
① 預かりの際、健康状態の観察及び保護者からの乳幼児の報告を受けているか。 (具体的な報告内容：)	いる・いない	連絡帳等の報告記録			
② 引渡しの際、預かり時と同様の健康状態の観察が行われているか。保護者へ乳幼児の状態を報告しているか。 (具体的な報告内容：)	いる・いない	連絡帳等の報告記録			
③ 健康診断を1年に1回受けているか。 (直近の診断日：令和 年 月 日)	いる・いない	健康診断書			
④ 食事の提供を行う場合には、提供頻度やその内容等の実情に応じ、検便を実施しているか。 (直近の診断日：令和 年 月 日)	いる・いない 該当なし	検便実施結果 通知書			

7 健康管理・安全確保（続き）	自主点検欄	添付書類	A	不適	
				B	C
※以下の事項について理解し、取組を行う必要がある。 (1) 事故防止、防犯、安全最優先等シッターとしての心構え (2) 保育を始める前の玩具、遊具等室内の安全確認 (3) 室内、室外の安全確認 (4) ケガや急病等における応急手当の方法（実践） (5) 「ヒヤリ、ハット」時の事故防止意識の再確認等 (6) 児童の施設外での活動、取組等のための移動その他の児童の移動のために自動車を運行する場合の、児童の乗車及び降車の際の児童の所在の確認方法 (7) 事故発生時における対処方法及び連絡体制 (8) 事故等発生後における詳細な内容等の報告					
（具体的取組を必ず記載してください。実績が無い場合も想定で記載してください。）					
⑮ 事故発生時に適切な救命処置が可能となるよう、概ね3年に1回実技講習を実施しているか。 （直近の講習日：令和 年 月 日）	いる・いない	救命処置の訓練実施記録			
⑯ 賠償責任保険に加入するなど、保育中の方が一の事故に備えているか。 保険の種類（ ） 保険の内容（ ） 保険金額（ ）	いる・いない	保険証書、契約書の写し			
⑰ 事故発生時には速やかに県に報告しているか。	いる・いない 該当なし	事故報告書			
⑱ 事故の状況及び事故に際して採った処置について記録しているか。	いる・いない 該当なし	事故対応記録			
⑲ 死亡事故等の重大事故が発生した施設において、当該事故と同様の事故の再発防止策及び事故後の検証結果を踏まえた措置をとっているか。	いる・いない 該当なし				

8 利用者に対する情報提供の実施状況	自主点検欄	添付書類	A	不適	
				B	C
<p>① 以下の事項について、書面等による提示等がされているか。</p> <p>1 設置者の氏名又は名称及び事業所の管理者の氏名</p> <p>2 事業所の名称及び所在地</p> <p>3 事業を開始した年月日</p> <p>4 保育提供可能時間</p> <p>5 提供するサービスの内容及び当該サービスの提供につき利用者が支払うべき額に関する事項並びにこれらの事項に変更を生じたことがある場合にあっては当該変更のうち直近のもの内容及びその理由</p> <p>6 利用定員</p> <p>7 設置者の資格（保育士・看護師）の保有状況</p> <p>8 設置者の研修の受講状況</p> <p>9 保育する乳幼児に関して契約している保険の種類、保険事故及び保険金額</p> <p>10 提携している医療機関の名称、所在地及び提携内容（提携医療機関がない場合は、「該当なし」等記載すること。）</p> <p>11 緊急時等における対応方法</p> <p>12 非常災害対策</p> <p>13 虐待の防止のための措置に関する事項</p> <p>14 設置者が過去に事業停止命令又は施設閉鎖命令を受けたか否かの別（受けたことがある場合には、その命令の内容を含む。）</p> <p>※記載内容を網羅していれば、どのような様式でもよい。 ※2所在地が自宅の場合は、市町村名までの記載にする等、自宅が特定されない範囲での記載でよい。</p>	<p>いる・いない</p> <p>「ここdeサーチ」の掲載 いる・いない</p>	提示書面等			
<p>② 以下の事項について、利用者に書面等による交付がされているか。</p> <p>1 設置者の氏名及び住所又は名称及び所在地</p> <p>2 当該サービスの提供につき利用者が支払うべき額に関する事項</p> <p>3 事業所の名称及び所在地</p> <p>4 事業所の管理者の氏名</p> <p>5 当該利用者に対し提供するサービスの内容</p> <p>6 保育する乳幼児に関して契約している保険の種類、保険事故及び保険金額</p> <p>7 提携している医療機関の名称、所在地及び提携内容（提携医療機関がない場合は、「該当なし」等記載すること。）</p> <p>8 利用者からの苦情を受け付ける連絡先</p> <p>※記載内容を網羅していれば、どのような様式でもよい。 ※1, 3, 4所在地（住所）が自宅の場合は、市町村名までの記載にする等、自宅が特定されない範囲での記載でよい。 ※8登録マッチングサイトが苦情相談窓口を設けている場合、マッチングサイトの同意を得た上で当該連絡先を記載してもよい。</p>	いる・いない	交付書面等			

8 利用者に対する情報提供の実施状況（続き）	自主点検欄	添付書類	A	不適	
				B	C
③ 当該サービスを利用するための契約の内容及びその履行に関する事項について、適切に説明が行われているか。	いる・いない				
9 備える帳簿	自主点検欄	添付書類	A	不適	
				B	C
① 利用乳幼児及び保護者の氏名、乳幼児の生年月日及び健康状態、保護者の連絡先、乳幼児利用記録並びに契約内容等が確認できる書類があるか。	ある・ない				

※評価基準Aとは、愛知県認可外保育施設指導監督基準を満たしている事項のことをいう。

※評価基準Bとは、愛知県認可外保育施設指導監督基準を満たしてはいるが、比較的軽微な事項のことをいう。

※評価基準Cとは、愛知県認可外保育施設指導監督基準を満たしていない事項で、B以外の事項のことをいう。